

コミュニティバス特集

昨年11月に実施しました「国東市公共交通に関するアンケート調査」「国東市コミュニティバス利用者聞き取り調査」の結果がまとまりました。

「国東市公共交通に関するアンケート調査」は、本市の公共交通の現状や今後の対応などについて、市民の皆さんの率直なご意見、ご希望などをお伺いし、これからの交通政策の方向性を定める基礎資料とするために実施したものです。

また、「国東市コミュニティバス利用者聞き取り調

査」については、昨年10月から試験運行を開始したコミュニティバスの現状を把握するとともに、4月から実施予定の本格運行計画の作成等のための資料とするために実施したものです。

今回は、調査結果の主な内容を抜粋して紹介します。なお、全体の調査結果については、市ホームページに掲載しています。

(国東市ホームページ <http://www.city.kunisaki.oita.jp/>)

国東市公共交通に関するアンケート調査

一 般

調査期間 平成18年11月1日(水)～30日(木)

調査対象 平成18年10月の住民基本台帳をもとに20歳以上の市民を無作為に抽出した550人を対象に実施した。

調査方法 無作為に抽出した550人に、返信用封筒を同封し郵送した。

回答比率

有効回答数	320人	58.2%
無効	1人	0.2%
無回答	229人	41.6%
合計	550人	100.0%

問 路線バス（コミュニティバスは除く）利用者の減少により、合併前の旧4町では路線バス（コミュニティバスは除く）を維持・確保するため必要な費用（運行経費に対する運賃収入の不足分）を負担していましたが、国東市として今後はどうすればよいと思いますか。

バス利用者が減少しても、路線の維持・確保を図るべき	159人	53.9%
バス利用者が減少しても、国道沿いの路線だけは維持・確保を図るべき	84人	28.5%
バス利用者が減少すれば、路線の廃止もやむを得ない	30人	10.2%
バス利用者が減少すれば、国道沿いの路線以外は廃止もやむを得ない	18人	6.1%
その他	4人	1.4%
合計	295人	100.0%

問 路線維持・確保していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。

国東市が税金を使って不足分を補う	127人	56.4%
地域（沿線住民や企業等）だけが負担して不足分を補う	10人	4.4%
地域の負担と国東市が税金を使って不足分を補う	71人	31.6%
その他	17人	7.6%
合計	225人	100.0%

問 どのような理由で路線バス（コミュニティバスは除く）を維持・確保すべきだと思いますか。（複数回答可）

自分あるいは家族が利用しているから	20人	6.3%
日ごろは利用していなくても、利用したい時があると便利だから	81人	25.6%
高齢者や児童・生徒には重要な交通手段だから	192人	60.8%
マイカー利用に比べて環境に対する負荷が少ないから	19人	6.0%
その他	4人	1.3%
合計	316人	100.0%

問 どのような理由で路線廃止すべきだと思いますか。（複数回答可）

自分あるいは家族が利用していないから	12人	21.4%
日ごろは利用しないし、利用したいと思わないから	9人	16.1%
市が税金を使うのは妥当でないから	27人	48.2%
コミュニティバスと比べ運賃が高く不公平だと思うから	5人	8.9%
その他	3人	5.4%
合計	56人	100.0%



「全路線バスの維持・確保」が過半数を超え、「国道沿いの路線だけは維持・確保」を含めると全体の8割以上が路線バスの維持・確保は必要と回答している。逆に、「路線の廃止もやむを得ない」は1割に留まった。

その理由としては、「高齢者、児童・生徒には重要な交通手段」が6割を占め、次いで「あると便利だから」が2割となった。